

**痛み学**  
入門講座

◆ 35 ◆



森本昌宏(もりもと・まさひろ) 大阪  
なんばクリニック「痛みの治療センター」  
本部長。平成元年、大阪医科大学大学院修了。同大講師などを経て、22年から近畿大学医学部麻酔科教授。31年4月から現職。医学博士。日本ペインクリニック学会理事。

「平成」から「令和」には、痛み止めの薬を飲んだら、痛み止めの薬を飲ん  
た。私も3月で近畿大  
学を退職し、4月に新天地  
(難波のスカイオの「大阪  
なんばクリニック」)で診  
療を始めたところである。  
本欄にもさらに力を入れて  
いきたいと考えている。

わが国で、痛みの診療を  
専門とする「ペインクリ  
ニック」が産声をあげて55年  
になる。その出発点は、神  
経ブロック療法を治療の根  
幹に据えることだった。以  
後、神経ブロックがもたら  
す局所的かつ全身的な効果  
をさまざまな疾患の治療に  
応用し、痛みに対する「第  
3の治療法」としての位置  
を確立してきた。事実、そ  
れ以前は、痛みがある場合

「手術療法」の2  
つのみが行われていた。神  
経ブロック療法はそのどち  
らでもない、両者の利点を  
兼ね備えた治療法だ。換言  
すれば「神経ブロックを行  
わない施設はペインクリニ  
ックではない」ともいえ  
る。

その神経ブロックとは、  
痛みを伝える知覚神経、そ  
の痛みの慢性化に関与して  
いる交感神経節に針を刺し  
て、主として局所麻酔薬を  
注入することで痛みの伝達  
を遮断(ブロック)する治  
療法だ。局所麻酔薬が効い  
ているのはせいせい1〜2  
時間だが、その後も効果が  
持続するのは、痛みの慢性  
化の原因になっている「痛  
みの悪循環」の構築をおさ  
え込むことなどによると考  
えられている。また神経ブ  
ロックが無効な場合には、  
痛みの原因がその神経由来  
のものではないとの診断に  
結びつき、次のステップに  
つながる診断的意味をも持  
ち合わせているのである。  
現在、ペインクリニック  
で用いられている神経ブロ  
ックには、保険適応される  
ものだけでも57種類あり、  
これら以外に解剖学的名称  
を与えられている神経のは  
ほとんどをブロックするこ  
とが可能である。

主に局所麻酔薬を用いる  
が、神経根ブロック、(血  
流障害が関与する痛みなど  
での)胸や腰の交感神経節  
ブロック、「三叉神経痛」  
(大阪なんばクリニック  
「痛みの治療センター」本  
部長)

「神経に針を刺すのは怖  
いなあ」などの声を耳にし  
るが、心配はいらない。技  
術的にも確立されており、  
ペインクリニックを専門と  
する医師(「日本ペインク  
リニック学会」が認定する  
専門医)が行う限り、安全  
性は高い。案ずるより産  
むがやすし。実際、神経  
ブロックを受けた患者さん  
からは「身構えてたけど、  
それほどやなかった」「早  
く受けておけばよかった」  
の声を聞く。慢性痛に悩ん  
でいる方、ペインクリニッ  
クも選択肢に加えてみては  
どうか。

6月から掲載日を変更し  
ます。

**神経ブロック**

**痛みの伝達を遮断**



イラスト 山川昂

「がん性疼痛」では神経破  
壊